

過去問解説や模擬授業など、本学を知ることができるチャンス！ 11/16（土）ミニオープンキャンパスを開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、11/16（土）にミニオープンキャンパスを開催します。受験対策に活用できる英語・現代文の「過去問解説」や、大学の学びをいち早く体験できる「模擬授業」などを実施、志望校を決める前の高校 1、2 年生にも本学を知っていただける内容になっています。

当日は教員や在学生と個別に相談することもでき、また実際に自然豊かな秋のキャンパスを体感して頂く絶好の機会です。事前お申込みの上ぜひご参加下さい。

ミニオープンキャンパス（事前申込制）

概要

日程：2024 年 11 月 16 日（土）

時間：9:30～14:30（予定）

会場：武蔵大学 江古田キャンパス

定員数：1,000 名

プログラム

模擬授業：一足早く大学の学びを模擬授業で体験。（経済学科、日本・東アジア文化学科のみ）

過去問解説：来場して大学内での教室で上映または自宅等からの視聴を選ぶことができます。（英語・現代文）※オンラインは当日から 1 週間視聴可能。

個別相談：入試相談、学生なんでも相談。

※学生なんでも相談は一部学科のみ実施

キャンパスツアー：自然あふれる構内を、学生がご案内します。

その他：

教員による大学紹介・入試説明

大学図書館、Musashi Communication Village（MCV）の開放キッチンカー出店 など

※プログラム内容が変更や中止になる場合がございます。



今年 7 月に開催したオープンキャンパスの様子



在学生が案内するキャンパスツアー

申込方法

<https://www.ocans.jp/musashi/schedule?fid=pSQO8ytG>

詳細は上記 Web サイトをご覧ください。

※過去問解説のオンライン視聴は人数制限なし（別途申込）

その他

過去のオープンキャンパス動画

<https://www.youtube.com/watch?v=JOXHEs66XKk>

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・五月女（ますだ・そとめ）

TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

